

2022年度
兵 庫 教 区 組 長 会
(第3回)

◆ 期 日 2023年3月24日(金) 午後1時30分

◆ 会 場 本願寺神戸別院 3階会議室

◆ 日 程 1. 開 会

事務局報告 (出欠報告)

勤行「重誓偈」

松本隆英 教務所長挨拶

吉田信哉 組長会長挨拶

配布資料確認

2. 協 議

3. 閉 式

棘 信勝 組長会副会長挨拶

兵 庫 教 区

兵庫教区組長・副組長名簿

No.	氏名	よみかた	組名	所属寺	住/衆	ブロック/役職	副組長		
01	杉本照顕	すぎもと しょうけん	阪神東組	最光寺	住職	阪神	秦眞一郎	松蔭興明	藤園龍則
02	波多正文	はた せいぶん	阪神南組	正光寺	住職	阪神	英一祥	梅園真道	野口勝弘
03	光森常之	みつもり じょうし	阪神西組	常宣寺	住職	阪神	ブロック長	釋氏泰雄	光森智
04	杉本光俊	すぎもと こうしゅん	阪神北組	光圓寺	住職	阪神	葛野公明	末井明尚	小林義典
05	棘 信勝	いばら しんしょう	神戸東組	正寿寺	住職	神戸	副会長/ブロック長	菊川義秀	上田泰昭
06	増岡康信	ますおか やすのぶ	神戸中組	正念寺	住職	神戸	松阪信隆	廣瀬久晴	森本康裕
07	藤 正隆	ふじ まさたか	神戸湊組	顯證寺	住職	神戸	田中英明	谷口裕康	別所法宣
08	大西正雄	おおにし まさお	神戸西組	顯眞寺	住職	神戸	藤本英孝	藤本仁	山本浩司
09	佐々木智教	ささき ちきょう	北摂組	安樂寺	住職	神戸	門中淨光	平原和貴	藤岡寛生
10	二階堂弘	にかいどう ひろむ	神明組	正徳寺	住職	神戸	赤松尚	大岡昌久	
11	巖 照正	いわお てるまさ	淡路組	圓徳寺	住職	神戸	龍本大淳	梅林真道	
12	藤井晃正	ふじい こうしょう	播磨東組	専應寺	住職	東播	丸岡純祥	森田直道	藤堂正行
13	岡崎廣志	おかざき ひろし	播磨中組	福善寺	住職	東播	藤本恵彰	竹中尚人	藤原慈信
14	山本喜彦	やまもと よしひこ	多可組	西福寺	住職	東播	岩本直樹	川本速臣	
15	森田宗則	もりた しゅうそく	加古川組	明福寺	住職	東播	井上浩義	宮内正樹	小松俊英
16	藤井正憲	ふじい しょうけん	高砂組	明覚寺	住職	東播	佃大玄	兼松泰照	山本英信
17	藤本泰成	ふじもと やすなり	神崎組	妙樂寺	住職	姫路	花圓清明	教山雅裕	
18	神光 謙	かみみつ ゆづる	神姫組	正善寺	住職	姫路	小井田善之		
19	安野秀海	やすの しゅうかい	姫路東組	明源寺	住職	姫路	ブロック長	谷川秀一	
20	宗 雷昭	むね らいしょう	姫路南組	妙覺寺	住職	姫路	龍古工子	藤本英紀	
21	皆光秀昭	かいこう しゅうしょう	姫路中組	皆光寺	住職	姫路	中島正思	江尻裕史	天野晃順
22	萩原泰憲	はぎわら やすのり	姫路西組	本誓寺	住職	姫路	加古淳	林真	筑波晃英
23	菅野弘和	すがの ひろかず	網干組	徳善寺	住職	西播	小笠原寛量	菅祐範	福田高明
24	寺元康正	てらもと こうしょう	揖龍東組	正徳寺	住職	西播	竹内俊之		
25	辻 清昭	つじ きよあき	揖龍西組	専龍寺	住職	西播	九折晃壽	岩谷教授	那波淳城
26	藤朵義文	ふじえ ぎぶん	新宮組	淨教寺	住職	西播	ブロック長	北山高行	富井真了
27	鍋島智章	なべしま ちしょう	赤穂南組	真覺寺	住職	西播	村上建明	村上順照	楠仁
28	三輪善紀	みわ ぜんき	赤穂北組	法林寺	住職	西播	赤松普宣	千葉徹也	
29	藤井章乗	ふじい しょじょう	宍粟組	願壽寺	住職	西播	丸岡興隆	肥塚義徳	板倉正善
30	経谷覚也	つねたに かくや	佐用組	西蓮寺	住職	西播	近藤公瑞	富永真順	
31	北村昌康	きたむら しょうこう	多紀組	金剛寺	住職	丹波	足立定夫	中川美鈴	
32	松本憲城	まつもと けんじょう	氷上東組	明光寺	住職	丹波	ブロック長	古川大悟	西山顕證
33	尾井秀瑛	おのい しゅうえい	氷上西組	照徳寺	住職	丹波	澤田知寿	小山信行	
34	森田龍司	もりた りゅうじ	朝来組	如来寺	住職	但馬	原俊昭		
35	川本通也	かわもと みちや	養父組	西願寺	住職	但馬	伊藤礼智	水田照代	
36	内田完史	うちだ かんし	出石組	西宗寺	住職	但馬	ブロック長	山田秀英	賚純真
37	善藤正雄	よしふじ まさお	城崎組	信楽寺	住職	但馬	朝倉慎也	藤澤光紀	
38	吉田信哉	よしだ のぶや	岡山南組	法親寺	住職	岡山	会長	牧野弘明	楠俊雄
39	本田勇慈	ほんだ ゆうじ	岡山北組	當林寺	住職	岡山	谷口昭栄	桑原宗二	大山二朗

◆協議・報告内容

1. 庶務関係

①2023年度組長・副組長等合同研修会について

・・・資料別紙

担当 丹波ブロック

期日 未定

講師等 未定

その他 会場は神戸別院を予定し、研修会・協議会の後、懇親会も開催の方向で検討する。

②第179回定期教区会について

3月14日（火）13:30より開催した定期教区会にて、次年度の予算他、法規議案が原案通り可決しました。

法規議案は「兵庫教区寺院振興対策委員会委員の任期の調整に関する区令」であり組長会・教区会と任期満了年度を合わせるためのもの。

2. 「御同朋の社会をめざす運動」（実践運動）関係

・・・資料別紙

3. 宗派からの報告・奨励事項（慶讃法要団体参拝含む）について

①2023（令和5）年度 宗務の基本方針について

・・・資料別紙

②宗門総合振興計画推進懇志収納状況について

③慶讃法要団体参拝について

・・・資料別紙

4. 兵庫教区組長会会計報告について

・・・資料別紙

5. その他

兵庫教区組長・副組長等合同研修会

回数	期 日・会 場	担当・参加数	参 加 費	講 師・講 題
第1回	1983(昭和58)年6月20日～21日 岡山 たつみ山荘	岡 山 60名	全日 5,000円 当日 一	岩井正治氏 法人税務研修
第2回	1984(昭和59)年6月20日～21日 城崎 ブルーアクア	但 馬 49名	全日 6,000円 当日 一	
第3回	1985(昭和60)年7月 4日～ 5日 有馬 兵衛向陽閣	阪 神 99名	全日 8,000円 当日 5,000円	
第4回	1986(昭和61)年6月19日～20日 洲本 ホテルニュー淡路	神 戸 60名	全日 10,000円 当日 5,000円	岩井正治氏 法人税務研修
第5回	1988(昭和63)年5月26日～27日 赤穂 潮光園	西 播 63名	全日 11,000円 当日 5,000円	岩井正治氏 法人税務研修
第6回	1989(平成 1)年5月27日～28日 柏原 吉祥園	丹 波 76名	全日 11,000円 当日 5,000円	大嶺 顕氏 浄土真宗と言葉
第7回	1990(平成 2)年7月11日～12日 加西 いこいの村はりま	東 播 86名	全日 11,000円 当日 6,000円	木村 壽氏 顕如上人と兵庫・岡山門徒の関わり
第8回	1991(平成 3)年6月 3日～ 4日 姫路 ホテルオクウチ	姫 路 88名	全日 12,000円 当日 7,000円	大村英昭氏 死ねない時代の浄土真宗
第9回	1992(平成 4)年7月 1日～ 2日 有馬 兆楽	阪 神 93名	全日 13,000円 当日 9,000円	広川智遵氏、岩本孝樹氏 「私と教団の差別の現実について」「眞の同朋教団を確立しよう」
第10回	1993(平成 5)年7月13日～14日 神戸 メリケンパークオリエンタルホテル	神 戸 80名	全日 13,000円 当日 9,000円	武内紹晃氏 往相と還相
第11回	1994(平成 6)年5月 7日～ 8日 岡山 瀬戸内国際マリーンホテル	岡 山 91名	全日 13,000円 当日 9,000円	淨原法藏氏、藤井 善氏 「人類の進化と仏教」「本名を名のる意味」
第12回	1995(平成 7)年6月13日～14日 湯村 三好屋グランドホテル	但 馬 80名	全日 16,000円 当日 10,000円	竺 文彦氏 地球環境と生活
第13回	1996(平成 8)年5月27日～28日 赤穂 銀波荘	西 播 76名	全日 16,000円 当日 10,000円	桜井瑞彦氏 宗教と医療の今日的課題
第14回	1997(平成 9)年9月 5日～ 6日 篠山 国民宿舎さやま荘	丹 波 78名	全日 15,000円 当日 10,000円	岩本孝樹氏 差別法名過去帳調査について
第15回	1999(平成11)年2月 1日～ 2日 京都 本願寺聞法会館	東 播 73名	全日 15,000円 当日 10,000円	豊原大成総長、瓜生津隆真氏 「21世紀に向けての宗門の取り組み」「蓮如上人に学ぶ」
第16回	1999(平成11)年6月28日～29日 有馬 兆楽	阪 神 130名	全日 24,000円 当日 15,000円	高島學司氏 生命の尊厳と自己決定の問題
第17回	2000(平成12)年6月28日～29日 神戸 舞子ビラ	神 戸 132名	全日 22,000円 当日 14,000円	雪山玲子氏、中村信之氏 他 「大聖の真言に帰す」「雅楽演奏」
第18回	2001(平成13)年7月13日～14日 塩田 夢乃井	姫 路 116名	全日 22,000円 当日 15,000円	佐々木恵雲氏 生死を見据えて
第19回	2002(平成14)年6月20日～21日 加西 いこいの村はりま	東 播 110名	全日 20,000円 当日 14,000円	高田慈昭氏 浄土真宗の特色
第20回	2003(平成15)年6月26日～27日 赤穂 赤穂ロイヤルホテル	西 播 129名	全日 21,000円 当日 14,000円	井上博雄所長、辻本敬順氏 「宗門の機構」「暮しの中の仏教」

兵庫教区組長・副組長等合同研修会

回数	期 日・会 場	担当・参加数	参 加 費	講 師・講 題
第21回	2004(平成16)年6月24日～25日 篠山 ユニトピア ささやま	丹 波 111名	全日 22,000円 当日 15,000円	早島 理氏、佐久間 進氏 「仏教と生命倫理」「寺院の会計と税務」
第22回	2005(平成17)年6月22日～23日 日和山 ホテル金波桜	但 馬 102名	全日 24,000円 当日 15,000円	葛野洋明氏 「浄土のすくい」「わかりやすく親しみやすい伝道」
第23回	2006(平成18)年6月28日～29日 岡山美作 ホテル作州武蔵	岡 山 99名	全日22,000円 当日 13,000円	中西智海氏 生きる姿勢としての浄土真宗
第24回	2007(平成19)年7月17日～18日 姫路 ホテル日航姫路	姫 路 127名	全日23,000円 当日13,000円	石田慶和氏 現生正定聚
第25回	2008(平成20)年6月18日～19日 有馬 兆楽	阪 神 127名	全日25,000円 当日18,000円	田畠正久氏 医療と仏教の協力
第26回	2009(平成21)年6月26日 神戸別院(懇親会 神仙閣神戸店)	神 戸 133名	全日13,000円 研修2,000円	上田紀行氏 生き残れるか仏教
第27回	2010(平成22)年6月9日 神戸別院(懇親会 ホテル北野プラザ六甲荘)	東 播 125名	全日13,000円 研修2,000円	青木新門氏 『後生の一大事』－映画「おくりびと」に寄せて
第28回	2011(平成23)年6月28日 姫路 ホテル日航姫路	姫 路 122名	全日23,000円 当日13,000円	蓮 清典氏 ※講題無し
第29回	2012(平成24)年6月11～12日 塩田温泉 夢乃井	西 播 126名	全日24,000円 当日15,000円	野中広務氏 ※講題無し
第30回	2013(平成25)年6月27日 神戸別院(懇親会 ホテル北野プラザ六甲荘)	丹 波 134名	全日13,000円 研修3,000円	友久久雄氏 『仏教とカウンセリング』－生きかた死にかた－
第31回	2014(平成26)年7月10日～11日 城崎温泉 西村屋ホテル招月庭	但 馬 89名	全日23,000円 研修2,000円	滝口隆誠所長 御同朋の社会をめざして
第32回	2015(平成27)年6月18日～19日 岡山プラザホテル	岡 山 126名	全日23,000円 研修3,000円	北塔光昇氏 超高齢社会と葬送儀礼
第33回	2016(平成28)年6月13日～14日 有馬温泉 兵衛向陽閣	阪神 147名	全日25,000円 研修3,000円	豊原大成氏 釋尊の葬儀
第34回	2017(平成29)年6月8日 神戸別院(懇親会 ホテル北野プラザ六甲荘)	神 戸 130名	全日14,000円 研修3,000円	山崎龍明氏 なぜいま「仏教」なのか
第35回	2018(平成30)年6月12日 加古川プラザホテル	東 播 124名	全日14,000円 研修3,000円	那須公昭氏 人口減少社会と寺院
第36回	2019年6月5日 ホテル日航姫路	姫 路 117名	全日14,000円 研修3,000円	那須英勝氏 コミュニティベースの寺院運営
第37回	2022年7月19日 神戸別院	西 播 113名	—	岡村喜史氏 親鸞聖人のご生涯に学ぶ－歴史のなかの親鸞聖人－
第38回		丹波		

2023年3月24日組長会 「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動) 資料

1. 研修会開催状況

(1)組同朋講座

①僧侶・寺族部門対象 17組

【阪神東・阪神南・神戸中・神明・播磨中・加古川・高砂・神崎・神姫・姫路東・姫路中・揖龍西・宍粟・氷上東・氷上西・出石・岡山南】

※助成金交付申請期限 3/31まで教務所必着

②一般部門対象 8組

【北摂・播磨中・加古川・神崎・姫路中・網干・朝来・出石】

(2)組重点プロジェクト推進 4組

【加古川・赤穂南・出石・岡山南】

※助成金交付申請期限 3/31まで教務所必着

(3)組連研 7組

【阪神東・神戸東・加古川・高砂・神崎・網干・揖龍西・宍粟】

(4)各組における「子ども若者ご縁づくり(キッズサンガ)」 7組

【阪神南・播磨中・加古川・姫路中・宍粟・氷上東・朝来】

(5)教化団体各組研修会について

①組門徒総代会 組研修会 11組

【阪神東・北摂・播磨東・加古川・神崎・姫路中・網干・赤穂南・赤穂北・宍粟・朝来】

②組布教大会 組研修会 11組

【神戸東・北摂・多可・加古川・姫路東・姫路中・網干・揖龍西組・宍粟】

2. 役員改選

(1)教区教化団体役員改選について (報告期限 2023年3月31日まで)

兵庫教区仏教青年会連盟 (任期 2023年4月1日～2026年3月31日)

3. 実践運動に関する依頼事項について

(1)宗教法人(寺院)の運営と維持存続についての研究

宗勢基本調査【宗派総合研究所】(ブロック別)・寺院診断【大和総研】の解説

①実態の聞き取り調査: 法要法座の開催状況や開催方法の変化の調査

②仏事の形骸化への対応策の検討

上記の内容をブロック別にて解説の後、聞き取り調査を実施する方向で実践運動で検討中

(2)「み教えと差別の現実」未開催への開催依頼(社会部人権問題担当) 未開催組 11組

【阪神西・神明・多可・姫路南・姫路西・網干・揖龍東・赤穂南・赤穂北・多紀・城崎】

(3)「子どもたちの笑顔のために募金」送金のお願い

※各組において組内寺院への募金奨励と、募金活動をして送金されていない寺院があれば送金をいただくよう、奨励方お願い申しあげます。

以上

2023（令和5）年度 宗務の基本方針

新しい「領解文」（浄土真宗のみ教え）に学び、行動する

～「伝わる伝道」の実践～

- 真実信心をいただくとともに、広く阿弥陀如来の智慧と慈悲の心が正しく、わかりやすく、ありがたく、伝わるよう行動する。
- お念仏を相続し、自他共に心豊かに生きることのできる社会の実現に努める。
- 宗門内外の課題に対応し、伝道活動をささえる持続可能な組織化を推し進める。

特に注力するものは以下の7項目とする。

1. 新しい「領解文」（浄土真宗のみ教え）の学びと実践
2. 親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要の円成と点検
3. 「伝わる伝道」の研究と実践
4. 社会の課題への対応
5. 寺院活動の支援と人の育成
6. 持続可能な宗務組織の構築
7. 本山・筑地本願寺との宗務連携

※第321回定期宗会にて議決

—2023（令和5）年度 宗務の基本方針策定にあたって—

現代社会は、経済格差、環境問題、差別を含む人権の抑圧、そしてロシア軍によるウクライナ侵攻など、困難な問題が山積している。ご門主様はご親教『念仏者の生き方』のなかで「これらの原因の根本は、ありのままの真実に背いて生きる私たちの無明煩惱にあります」と指摘されている。そして「国内外、あらゆる人びとに阿弥陀如来の智慧と慈悲を正しく、わかりやすく伝え、そのお心にかなうよう私たち一人ひとりが行動することにより、自他ともに心豊かに生きていくことのできる社会の実現に努めたいと思います」と述べられている。

このたび、ご門主様はご消息において、蓮如上人の時代から、自身のご法義の受けとめを表出するために用いられてきた『領解文』の精神を受け継ぎつつ、念仏者として領解すべきことを正しく、わかりやすい言葉で表した新しい「領解文」（浄土真宗のみ教え）を示された。さらに「新しい「領解文」（浄土真宗のみ教え）を僧俗を問わず多くの方々に、さまざまなお機会で拝読、唱和いただき、み教えの肝要が広く、また次の世代に確実に伝わることを切に願っております」と結ばれている。

このお心を深く受けとめ、2023（令和5）年度宗務の基本方針を新しい「領解文」（浄土真宗のみ教え）に学び、行動する～「伝わる伝道」の実践～とする。また、2022（令和4）年度の宗務の基本方針の行動指針3点を踏襲し、特に注力する7項目に取り組む。新しい「領解文」（浄土真宗のみ教え）の宗門内への周知・普及はもとより、学びを深めるべく、取り組みを進めていく。

さらに、3月29日からは、いよいよ本山本願寺において親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要をお勤めする。他力の信心をいただくとともに、世の安穏、仏法弘通を願われた親鸞聖人のお心を旨として、法要の円成に努める。また、浄土真宗のみ教えが一人でも多くの方に伝わり、私たちが生きていくうえでの心の支え、依りどころとなるよう、より一層「伝わる伝道」の実践を進める一年としたい。

なお、「宗務の基本方針」は従前の通り、企画諮問会議における意見、提言を参考とし、さらには宗務全般について定期的な業務の点検、評価とその成果を踏まえ策定したものとなっていることを付言する。

参拝団事務に関する Q&A

Q 1 既申込人数からの返席はいつまでに報告したらよいか？

A 1 期限は定めませんが、参拝席を確定するうえからも、早急なご報告をお願いいたします。遅くとも各期前の団参会議にて、最終的な人数の報告をいただきたい。

Q 2 本願寺での参拝席の配席順が確定後、教区内における各参拝団の配席順はどのようになるのか？

A 2 教区内同日同座参拝団の配席順は事前に決めるのではなく、法要当日に入堂案内が可能となった参拝団より誘導いたします。

Q 3 教化団体の参拝についても、このたびの「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」をもとに企画したら良いか？

A 3 「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」及びそれぞれの地域の状況を見極めて企画(懇親会を含む)いただきたい。

Q 4 参拝席の座席表は事前に共有されるか？

A 4 従前はお渡ししていたが、その情報が確定情報と各参拝団に誤認されたことにより、当日、誘導現場で混乱が生じた事案が多数発生したため、このたびは、事前にご報告することはございません。

Q 5 教区担当者の事務スペース(部屋・Wi-Fi)などはあるか？

A 5 事務部屋(控室 Wi-Fi 対応)をご用意いたします。

Q 6 二次募集にて申し込んだ参拝団の配席はどうなる？

A 6 一次募集で申し込んだ参拝団の増員であれば、最大限の配慮をしたいと考えているが、その調整にあたっては、前段にて依頼の通り、返席報告を受け、堂内の配席を整えてからの調整となるため、重ねて、参拝者数の実態把握をお願いしたい。

Q 7 休憩テントで飲食は可能か？

A 7 白洲休憩施設(テント 200, 300 席)に軽食や物販を出店する予定です。

Q 8 法要中、参拝者は一緒にお勤めできるか？

A 8 今般の慶讃法要では、「大声」でのお勤めは出来ないが、通常の声量でお勤めいただくことは可能です。

Q 9 従前の法要のように、懇志袋を調製するのか？

A 9 1か月前を目途に送付する参拝バッグや参拝のしおり等と同封し送付します。

Q 10 団体として進納した場合、懇志お扱いは人数分受け取ることができるのか？

A 10 案分した懇志額に相当するお扱いを、人数分お渡しさせていただく。

Q 11 参拝懇志進納に対するお扱いについて、お扱品と寄付を併用することは可能か？

A 11 併用可能。お扱品と寄付、金額等の内訳については、1か月前に参拝団宛に送付する専用の懇志袋にご記載いただき、当日参拝受付にてご進納いただく。

警備誘導に関する Q&A

Q 1 団参バスの降車場所は？（引率者の手引 P6～8）

A 1 北境内地駐車場内となります。

ご到着時、係員が入堂スロープを示す旗のお渡しや受付方法などについてご説明をさせていただきます。

Q 2 参拝者の検温方法は？（引率者の手引 P6、P49・50）

A 2 ~~バスでお越しの場合は、門徒会館前の検温所で検温を行います。~~

~~本願寺集合の場合は、入堂スロープ前にて全員が揃い次第、検温を行います。~~

~~自家用車でお越しの場合は、本願寺集合の場合と同様になります。~~

なお、聞法会館にて昼食をお申込みの団体の皆さまにつきましても、門徒会館前の検温所にて検温をお済ませください。

なお、検温にて 37.5°C 以上の発熱が認められた場合は、職員が対応いたしますので指示に従ってください。

※検温方法について、白洲集合場所に全員が集まり次第、まとめて検温をさせていただきました。

Q 3 雨天時の対応は？（引率者の手引 P6）

A 3 バスでお越しの場合は、バス降車時に貸し出します。

本願寺集合の場合は、ご自身の傘をご使用ください。お持ちでない場合は、貸し出します。

なお、入堂の際、すべての傘をお預かりいたしますので、ご協力をお願いします。

また、貸し出した傘の回収については、北境内地駐車場内のバス出庫ルート上に傘回収場所を設置いたしますのでそちらでご返却ください。

お帰りの際、傘はバスにご乗車されるまでご使用いただき、バスを傘回収場所前までバスでご移動ください。係員が傘をまとめて回収させていただきます。

Q 4 車椅子を借りたい時は？（引率者の手引 P11）

A 4 バスでお越しの場合は、ご降車時にご準備いたします。

本願寺集合の場合は、境内にてお近くの職員にお声かけください。

なお、車椅子の貸出をご希望は、事前に参拝センターへお申し出ください。

Q 5 バス降車後、白洲へはどのように入れば？（引率者の手引 P7・8）

A 5 検温所で検温後、門徒会館前の門より、白洲へお進みいただきます。

御影堂門及び阿弥陀堂門へは、花屋町通歩道よりお進みください。

Q 6 入堂口は何処か？（引率者の手引 P6、P10）

A 6 ①御影堂南側スロープ、②御影堂北側スロープ、③阿弥陀堂南側スロープの 3 か所です。

各入堂口を示す手旗を団参引率者にお渡しいたしますので、団参受付テントにて受付後、スロープ前にお集まりください。

なお、手旗につきましては、バスでお越しの場合はバス降車時に、本願寺集合の場合は団参受付テントにてお渡しいたします。

Q 7 お手洗いは何処か？（引率者の手引 P1・2）

A 7 お茶所（総合案内所）、龍虎殿、安穏殿、伝道本部、北境内地駐車場、聞法会館に

ございます。

なお、お手洗いのご使用は、入堂前にお済ませください。

Q 8 退堂は何処から？

A 8 基本的には、入堂されたスロープからご退堂いただきます。

退堂時は事故防止のため、堂内係員が案内をいたします。法要終了後もご着席のままお待ちください。

堂内一番外側にお座りの皆さまから、順番にご案内をさせていただきます。

なお、帰敬式を受式される場合は、ご案内があるまでお席でお待ちください。

Q 9 バスへの直接乗車とは？（引率者の手引 P7）

A 9 バスへのご乗車は、ご利用バスが駐車している場所にてお願いいたします。

ご法要が1日2座でご修行されるため、降車場の混雑が予想されます。団参引率者の方は、聞法会館西側出入口に設置のバス出庫受付にて、出発したい旨をお申し出ください。ご乗車されますバスの駐車場所をお伝えいたします。

バスまでは皆さまお揃いでご移動ください。

Q 10 落とし物をした（拾った）場合はどうすれば？（引率者の手引 P51）

A 10 防災センター（白洲守衛所）にお申し出ください。

Q 11 一緒に来た人を見失った場合はどうすれば？（引率者の手引 P51）

A 11 防災センター（白洲守衛所）にお申し出ください。

Q 12 不審者や不審物を見つけた場合は？

A 12 防災センター（白洲守衛所）又はお近くの職員にお知らせください。

Q 13 大谷本廟で参拝者が降車後のバスは何処で待機すれば？（引率者の手引 P41・42）

A 13 北境内地駐車場に回送してください。（片道15～20分）

Q 14 日野誕生院に参拝したいが？（引率者の手引 P27・28、P43～45）

A 14 事前に参拝センターにお届けの日程を厳守のうえ、ご参拝ください。

日野誕生院の駐車場及び近隣道路は、大変狭小となっておりますので、十分ご注意ください。

Q 15 角坊に参拝したいが？（引率者の手引 P29・30、P46）

A 15 事前に参拝センターにお届けの日程を厳守のうえ、ご参拝ください。

角坊の駐車場は、狭小となっておりますので、ご注意ください。

Q 16 団参を自家用車で行くと申込んだが、駐車場所は何処か？（引率者の手引き P8）

A 16 お申込み済みであれば、北境内地駐車場内にご駐車いただけます。

花屋町通沿いの出入口からお入りください。事前にお届けの駐車許可証を係員が確認させていただきますのでご提示ください。

なお、駐車場所に限りがございますので、事前に参拝センターへご連絡ください。

Q 17 喫煙所は？

A 17 北境内地駐車場内南側の休憩所西側にございます。

なお、指定場所以外は全面禁煙です。駐車後のバス周辺で乗務員が喫煙されていることがありますので、お止めいただくようお願いいたします。

Q18 駐車中のバスに業者にお弁当等を運んでもらいたいのですが？

A18 対応いたします。

事前に参拝センターにお申し出ください。お申し出内容を把握し、対応させていただきます。なお、業者の出入口につきましては、聞法会館北側のバス出入口からお願いいいたします。また、配達業者へは、場内は最徐行で走行いただくよう、くれぐれもお伝えください。

Q19 一般参拝(当日参拝者)は？

A19 参拝受付テントで受付し、入堂前に検温を行います。

救護に関する Q&A

Q 1. 急患・負傷者が出了場合または、発見した場合は、どう対応したらいいですか？

A 1 御影堂、阿弥陀堂にて対応する場合は、御影堂縁側に設置している救護所へ、その他は伝道本部東棟1階に設置の救護室へご案内ください。
ご案内が困難な場合は、お近くの職員へお伝えください。

Q 2. 参拝中に新型コロナウイルス感染症への感染疑いがあった場合への対応はどうしたらいいですか？

A 2 防災センター横に対策本部テントを設置しています。お近くの職員へ連絡のうえ、テントまで案内ください。テントにて、医療スタッフが対応いたします。
※対策本部テントは、新型コロナウイルス感染症に関して対応するためのテント
になっておりますので、急患・負傷者の方を案内しないでください。

Q 3. 本山到着までの移動中及び宿泊所にて新型コロナウイルス感染症への感染疑いが、発覚した場合の対応はどうしたらいいですか？

A 3 親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン及び引率者の手引にある記載事項に留意いただき、各参拝団にて判断してください。
なお、必要があれば指定緊急病院である武田病院へ問い合わせてください。
また、対応した結果を団参・行事部へご連絡ください。罹患者が発生した場合は、ホームページに情報を掲載し、周知いたします。

2022(令和4)年度兵庫教区組長会会計現況

年	月日	摘要	収入	支出	差引残高
2022	4月1日	期首残高	105,910		105,910
	4月26日	教務所長就退任記念品購入経費		20,000	85,910
	10月24日	本誓寺前坊守(教務所長母)香儀		10,000	75,910
	11月15日	会費(37組分)	74,000		149,910
	11月15日	手数料		2,181	147,729
	11月15日	本誓寺前坊守葬儀供花代		11,000	136,729
	11月15日	手数料		660	136,069
2023	2月22日	会費(2組分)	4,000		140,069
	2月22日	手数料		101	139,968
	2月22日	門推お待ち受け法要祝儀		10,000	129,968
合計			183,910	53,942	129,968